

行政報告の主な内容（6課16項目）

(1)総務課	町表彰式及び栄典について
	全国町村長大会等について
	自衛隊関係について
(2)企画商工観光課	十勝岳ジオパーク構想の認定見送り後の取組みについて
	第6次総合計画の策定経過について
	金融機関との包括連携協定について
	地域再生計画について
	NHK のど自慢について
	プレミアム商品券事業について
	富良野美瑛広域観光推進協議会トップセールスについて
(3)町民生活課	津市との友好都市提携20周年記念事業の経過について
(4)農業振興課	かみふらの収穫祭2017について
(5)建設水道課	全国治水砂防促進大会参加について
(6)教育振興課	第54回町総合文化祭について
	児童生徒のクラブ等の活動について
(7)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成29年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [総務班関係])

はじめに、平成29年度の町表彰式についてであります。多くのご来賓や関係者のご臨席を賜り、11月3日に挙行いたしました。

町の関係では、永年にわたり地方自治の振興発展に貢献された1名に自治功労表彰を、また、地域福祉や住民自治の振興発展、消防業務の向上に功績を残された4名に社会貢献賞を授与いたしました。

教育委員会関係では、文化振興に貢献された1名と1団体に文化功労賞を、また、文化奨励賞とスポーツ奨励賞には、22名と10団体を表彰させていただきましたところであります。

国の栄典関係では、11月3日発令の秋の叙勲におきまして、教育・保育功労により1名が瑞宝双光章を受章され、また、同日発令の危険業務従事者叙勲では、防衛功労により3名が瑞宝双光章、3名が瑞宝単光章を受章されました。

受章された皆様のご功績に対し、心より敬意を表しますとともに、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げる次第であります。

次に、全国町村長大会等についてであります。11月29日の全国町村長大会に出席するとともに、旭川十勝道路の整備促進に向けて、期成会関係首長の皆様と秋季の中央要望を行ってまいりました。また、上京中に

あわせ、東京ふらの会総会が開催されたことから、沿線市町村長とともに出席させていただきました。

なお、本年度の札幌上富良野会総会・ふるさと交流会につきましては、町の120年と会の設立30周年を記念し、本町で開催いただき、会員32名のほか町内からも62名が参加し、お互いに交流を深め、有意義な時間を過ごさせていただきました。御協力いただいた関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。

(総務課行政報告【基地調整関係】)

次に、基地対策についてであります。9月26日から27日、10月10日から11日にかけて富良野地方自衛隊協力会及び上富良野支部による「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を道内選出国會議員、防衛省に対して行ってきたところであります。

また、11月17日に北海道基地協議会による中央要望を、11月24日及び30日に北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会による中央要望を関係機関に行ってまいりました。

次に、記念行事についてであります。地元駐屯地関連部隊等の記念行事にそれぞれ参加させていただきました。

このほか、11月14日には、野澤第2師団長をお迎えして、富良野地方自衛隊協力会主催による防衛講話が開催され、80名を超える関係者とともに「北の護り」と題した貴重なお話を拝聴したところであります。

また、11月18日には本町の永年にわたる援護支援活動の功績が認められ、陸上幕僚長感謝状を頂いたところであります。

(企画商工観光課行政報告【ジオパーク推進室関係】)

次に、十勝岳ジオパーク構想についてあります。9月27日開催の

日本ジオパーク委員会において新規認定審査が行われ、残念ではありますが、認定が見送られる結果となりましたが、翌日、美瑛町と協議を行い、引き続き認定に向けた取り組みを続けていくことで、双方の意思確認を行ったところでもあります。

なお、11月7日には、日本ジオパーク委員会から、この度の審査結果に係る詳細報告が示され、優れた地域資源や先進的な防災の取り組みなどが評価された一方、推進体制等の充実・強化など、改善すべき点について、ご指摘をいただいたところでもあります。

郷土愛の醸成、地域の活性化等を進めるうえで、ジオパーク活動が有効であるとの認識に変わりはなく、引き続き地域の皆様とともに活動を展開し、日本ジオパーク認定に向けた取り組みを継続してまいります。

（企画商工観光課行政報告【企画政策班関係】）

次に、第6次総合計画策定に伴う作業の進捗状況についてではありますが、5月下旬から7月中旬にかけて、2,500名を対象にアンケート調査を実施し、900名の方から回答をいただくとともに、中学生、高校生、役場職員に対しても調査を行い、調査結果をまとめたところでもあります。

また、小学4・5年生を対象に、「未来のかみふらの」をテーマとした絵画・作文コンクールを実施したほか、町内の各種活動団体にフォーカスグループインタビューを行い、ご意見・ご提言をいただいております。これらの結果につきましては、12月10日発行の「広報かみふらの」を通じて、町民の皆様にお知らせしたところでもあります。

また、諮問機関として、15名の委員をもって総合計画審議会を12月5日に設置し、来年2月を目途に、基本構想素案をご審議いただくこととしております。

次に、金融機関との包括連携協定についてではありますが、「上富良野町ま

ち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる各施策の実効性を高めることを目的として、10月18日、旭川信用金庫と「包括連携に関する協定」を締結いたしました。

今後におきましては、地域経済の活性化や地域産業の振興など、4分野24項目に及ぶ施策・事業について連携協力を行い、この町で暮らすことに幸せを感じられるまちづくりにつなげてまいります。

次に、地域再生計画についてであります。9月4日に内閣府に本計画の認定申請を行い、11月7日付けで認定を受けることができたことから、計画に位置付けました事業の着実な推進を図り、地域の活性化につながるよう取り組んでまいります。

次に、11月11日と12日の両日に開催しました「NHKのど自慢 in 上富良野町」についてであります。11日の予選会には220組264名が出場し、12日の本選では20組23名の方々によって熱戦が繰り広げられました。

出場者の応援や観覧にお越しいただいた方も、両日で2,000名を超え、多くの皆様に楽しんでいただいたところでもあります。

本選当日はNHK総合テレビとラジオ第一で全国に生放送され、また、予選会を含めた特別番組が12月10日に放送され、120年を記念する素晴らしい事業となりました。

（企画商工観光課行政報告【商工観光班関係】）

次に、プレミアム商品券事業についてであります。本年度は、例年より1千万円増額し、販売額を7千万円として実施しているところであります。11月16日から21日までの予約期間において、7千101万円、1,536世帯からの予約があり、販売額の上限を上回りましたことから、昨年と同様に高齢者・障がい者世帯、子育て世帯を優先したうえで、11

月24日に抽選が行われたところであります。

商工会や地元事業者の主体的・独自の取り組みと合わせて、本事業を相乗的に実施することにより、町内購買力の確保及び販売力の拡大につながることを期待しているところであります。

次に、富良野美瑛広域観光推進協議会によるトップセールスについてであります。11月7日から11日において今後のインバウンド需要が期待されるベトナムを訪問し、協議会構成市町村の首長をはじめ観光協会等関係者の皆様と当地域のPRを行ってきたところであります。

（町民生活課行政報告【自治推進班関係】）

次に、津市との交流事業についてであります。友好提携20周年記念事業に引き続き、9月19日から24日において友好都市提携協賛事業としてボートレース津を会場に記念レースが開催され、来場者の皆様に本町の観光・農産品等をPRするとともに、優勝者の副賞として「ラベンダーオーナー権」等を贈呈してまいりました。

また、9月25日に、ふらの農協、後藤美術研究所と津市(株)横山食品との間で「地域活性化友好連携協定」の締結が行われたことから、津市長とともに立会させていただきました。この度の協定を契機として事業展開の発展を大いに期待するものであります。

さらに、10月7日から9日の3日間、町民訪問団を結成し津市を訪問し、7月の津市訪問団の来訪を含め相互訪問を通じお互いの理解が一層深まり大きな成果を得ることができました。

また、10月25日と26日には、東京日本橋の三重テラスにおいて、津市との合同友好都市展を開催し、両市町を紹介する映像や特産品販売等を通じてPRを行ってまいりました。

今後におきましても、様々な交流を通じて双方の振興発展につながるよ

う、取り組みを進めてまいります。

(農業振興課行政報告【農業振興班関係】)

次に、かみふらの収穫祭2017についてであります。かみふらの産業賑わい協議会主催による「かみふらの収穫祭2017」が、10月15日に公民館を会場に開催されました。

約800名の皆様にご来場いただき、新米や採れたて野菜の販売、地元産の食材にこだわったフードブースや様々なアトラクションをはじめ、2017年産のホップを使用した「まるごとかみふらのプレミアムビール」によるビアホールや道内クラフトビールの販売特設コーナーなどが設置され、これらを通じて地元農畜産物への理解とともに町民同士の交流が深められたところであります。

また、当イベントに合わせ津市より農産物の大型直売所「朝津味」の方々が来町され、里芋やみかんなど、津市の特産品の販売も行われ、来場者の皆様に好評いただいたところであります。

(建設水道課行政報告)

次に、北海道治水砂防海岸事業促進同盟関係についてであります。11月1日に岐阜県で開催された全国治水砂防協会理事顧問会議に、11月28日には東京都で開催された全国治水砂防促進大会へ出席してまいりました。

今後におきましても、道内の河川砂防整備の促進はもとより、当町の河川砂防施設の整備がより進捗するよう取り組んでまいります。

(教育振興課行政報告)

次に、第54回町総合文化祭についてであります。11月3日から

5日までの3日間、社会教育総合センターにおいて開催いたしました。

開催に当たりましては、多くの町民の皆様に参加いただき、総合展示、町民コンサート、小さな音楽会、芸能発表のほか、体験コーナーなどの協賛事業が行われました。

芸能発表においては、120年記念として、箏曲、書道並びに華道のコラボレーション、菅野孝山親子三代による三味線演奏による民謡などの事業が行われ、延べ2,650名の方々にご来場をいただき、盛会のうちに終了することができました。

なお、11月10日の特別事業については、北海道舞台塾ふらの事業として、富良野塾OBユニットによる「二人の天使」の公演が保健福祉総合センターにおいて開催され、184名の方々に鑑賞いただいたところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてであります。上富良野中学校陸上部2名が、10月27日から横浜市で開催された「全国ジュニアオリンピック陸上競技大会」に出場し、「加藤璃里香さん」が女子4×100mリレーに北海道チームとして出場し、3位入賞に輝きました。

また、同吹奏楽部においては、11月4日に東京で開催された日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場し、優秀賞と特別賞を受賞したところであります。

今後におきましても、本町の子どもたちが各方面で活躍いただくことを期待するとともに、優秀な成果を残された皆様へ改めて拍手を送りたいと思います。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてであります。9月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、12月11日現在、件数で4件、事業費総額で3千294万円で、本年度累計では50件、事業費総額7億9千21万4千400円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成29年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。